

## 補助金等調査表（チェックシート）

所属 みどり公園課

### (1) 補助金の内容

名 称	浦安市みどりのネットワーク事業補助金		
交 付 開 始 年 度	平成26年度	終了予定年度	
交 付 先	みどりのネットワーク団体		
交付の目的・必要性	<p>「水と緑に囲まれた快適環境都市」の実現に向け、市民一人ひとりのみどりに対する意識を高揚させる。地域コミュニティの活性化を図るとともに市内の緑化推進を行う。緑化団体間における相互の連携や情報交換・技術継承。ホームページの運営、樹木と花の育成・生産、お米作り・ビオトープの育成・観察会などの環境体験学習を通じ、人材を育成し、次世代に引き継ぐ。「みどりのカーテン」の普及により、節電対策や緑化の推進を図る。</p>		
対象事業の内容	<p>種からの花苗づくり・みどりのカーテン・ビオトープの普及 みどりのネットワークのホームページの運営お米づくりや自然観察会などの環境・体験学習</p>		
形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 事業補助 <input type="checkbox"/> 運営補助 <input type="checkbox"/> 混合補助 ⇒ 割合が大きいのは <input type="checkbox"/> 事業補助 <input type="checkbox"/> 運営補助		
直近の見直し状況	見直した時期		
	内 容		
交付申請	受領書類	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 収支予算書    その他( )	
	確認内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目的、概要、スケジュール</li> <li>・事業に必要な消耗品等の数量・金額</li> </ul>	
実績報告	受領書類	<input type="checkbox"/> 事業報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 収支決算書    その他( )	
	確認内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画書・収支予算書に基づき事業が執行されたか</li> </ul>	

## (2) 補助金見直しの基本視点に基づく評価

(※具体的な根拠指標には、設問に対する評価根拠となる、成果等を示す数値的な指標を記載すること)

		評価	評価の理由・具体的な根拠指標
公益性	補助事業が、客観的に見て、より広く市民等に利益をもたらす、または還元されている。	広く社会に利益をもたらす	種からの花苗づくり・みどりのカーテン・ビオトープの普及により市民一人ひとりの緑化意識の向上を図る。 みどりのネットワークのホームページの運営お米づくりや自然観察会などの環境・体験学習を通じ、次世代の育成を図る。
	補助事業の目的が、時代や社会情勢に合っている。	ほとんど合っている	・みどりのカーテン普及により地球温暖化対策や持続可能な社会の実現につながる。 ・自然観察会や体験学習会をおこない、市民による環境保護活動と将来の担い手の育成ができる。
必要性	補助金を交付する形で、市が関与する妥当性がある。	評価 ある	「ある」→妥当性について記入。 「ない」→妥当性がないにも関わらず補助する理由を記入。 ・みどりのネットワーク団体は営利を目的としていないボランティア団体であり、活動を継続するための財源確保が難しいため。
	補助金がない場合、団体等は自主財源で事業を行うことができない。	評価 できない	「できる」→自主財源で事業実施可能にも関わらず補助する理由を記入。 「できない」→補助金がなければ事業を実施できない理由・具体的な根拠を記入 ・花苗や種、培養土など消耗品の出費が必ずあり、緑化の推進や普及を目的としているため、育成した花苗の販売のみで事業を運営することは難しい。
必要性	市民ニーズが高いものである。	評価 やや低い	評価の理由・具体的な根拠指標 ・市内の緑化推進や地域コミュニティの形成が図れるが、緑化に関心がない市民や地域コミュニティを必要としていない市民にとっては、ニーズの低いものとなる。
	市民ニーズに即している。	評価 やや即していない	評価の理由・具体的な根拠指標 ・市内の緑化推進や地域コミュニティの形成が図れるが、緑化に関心がない市民や地域コミュニティを必要としていない市民にとっては、ニーズに即していないものとなる。
補助金の意義について、的確に説明できる。	評価 できる	評価の理由・具体的な根拠指標 「できる」→誰に対しどのような効果があるか等について記入。 「できない」→説明できない理由について記入。	
		評価 未設定	・市が補助金をネットワーク団体に交付することで種からの花苗づくり・みどりのカーテン・ビオトープの普及・みどりのネットワークのホームページの運営お米づくりや自然観察会などの環境・体験学習といった活動が可能になり、緑化の推進のみならず、多面的な分野（人材育成、コミュニティ形成等）への波及も期待できる。
補助期限（終期）を設定している。	評価 未設定	評価の理由・具体的な根拠指標 「設定済」→設定年度とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。	
		評価 はい	市内の緑化推進の他、地域コミュニティの形成を目的としていることから、現時点で終期の設定は不要だと考えているが、今後は社会情勢等を踏まえ、事業や補助の内容を検討する。
補助金申請に係る積算根拠が明確である。	評価 はい	評価の理由・具体的な根拠指標 「はい」→積算根拠を何で確認しているかを記入。 「いいえ」→積算根拠が不明確である理由と今後の見通しを記入。	
		評価 はい	・収支決算書と領収書、レシート等

施策との整合性	当該補助金は、市の政策目的や施策と整合している。	評価 している	「している」→どのような点で整合しているのか記入。 「していない」→整合しないにも関わらず補助する理由を記入。 ・緑化の推進という点で整合が取れている
	補助事業が本市の特性を生かした取り組みである。	評価 いいえ	
公平性	事業を実施できる団体が他にない。（複数存在する場合、当該補助金がその事業者にだけ交付される合理的な理由がある。）	評価 はい	「はい」を選んだ理由 ・当該団体は市内公園、緑地緑道で活動するボランティア等から形成された団体であり、他に類似する団体が無い。
		評価 いいえ	「いいえ」の場合、補助金がその事業者にだけ交付される合理的な理由を記入。
効率性	補助目的に見合った成果や、施策実現に向けた効果がある。	評価 設定済	「設定済」→補助率とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。 ・要綱にて上限額を564,000円としている。
		評価 ある程度の効果をあげている	効果の測定方法・具体的な根拠指標 加入団体数・活動地域 評価理由 ・加入団体数・活動地域の増加が見られ、ある程度の効果を上げていると考えられる。
補助対象経費の明確化	手法として、委託等の手法よりも、補助金を交付することがより合理的である。	評価 はい	評価の理由・具体的な根拠指標 ・緑化推進のみを目的としているのであれば委託でも可能だが、特色ある花壇作りや地域コミュニティの形成、人材育成等多面的な効果が期待できるのは補助金の交付だと考える。
	国や県、本市において同様の補助事業がない。（※国県要綱に対し、上乗せ・横出しそして補助事業は除く）	評価 ない	「ある」の場合、同様な補助事業と両方存続させる理由を記入。
補助対象経費の明確化	補助金対象内外経費が明らかになっているか。	評価 はい	「はい」→何で確認をしているか記入。 「いいえ」→明確にしていない理由を記入。 ・収支決算書、領収書、レシート等
	補助対象外経費を補助対象としていない。（対象としている場合は、明確な根拠を持っている。）	評価 対象としていない	「対象としている」の場合、費目及びその根拠規定と対象となる考え方を記入。（※費目とは、飲食費や慶弔費など）

※以下の項目は、団体補助金のみ記述。

団 体 補 助 金	団体の設置および活動目的が、補助事業からみて整合しているか。また、団体としての活動実態があるか。	評価	評価の理由
		はい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑化推進、地域コミュニティの形成、人材育成といった活動目的がみどりのネットワーク形成と整合している。</li> <li>・公共施設へのみどりのカーテン苗の配布のほか、お米づくりや自然観察会などの環境・体験学習を定期的に実施している。</li> </ul>
	補助事業の内容と成果について、交付団体においても対外的に情報公開を実施しているか。	評価	「はい」→情報公開の手法等について具体的に記入。 「いいえ」→実施できない理由と今後の見通しを記入。
		はい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの運営やパンフレットの配布、地域紙への掲載を通じ、情報を公開している。</li> </ul>
	団体内で、補助金の使途や決算などの監査機能が有効に機能していて、透明性等をもって運営されているか。	評価	「はい」→どのような監査手法で実施しているか記入。 「いいえ」→機能していない理由と今後の見通しを記入。
繰 越 金		はい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体内に会計、監査といった役割を設けている。</li> </ul>
	補助金交付団体の自立性を促すことなどから、運営補助から事業補助へ移行を図っているか。	評価	「運営補助」の場合、事業補助に移行できない理由と今後の見通しを記入。 ※混合補助で実施している場合は、割合が大きい方を選択してください。
		事業補助	
市職員が補助金交付団体の事務を行っていないか。（行っている場合は合理的な理由があるか。）	評価	「行っている」の場合、合理的な理由を記入。	
		行っていない	
繰 越 金	交付団体の補助事業会計において、補助金額以上の繰越し金を計上している。  (※複数団体ある場合は、各団体を一覧化したものを見出し別紙にて提出のこと)	評価	具体的な根拠指標
		いいえ	直近決算額における補助金額 _____ 円 繰越し金額 _____ 円 [ うち補助事業会計分 _____ 円 うち団体独自会計分 _____ 円 ]
			繰越し金額が生じた具体的な原因について記入。
上記設問において、「はい」の場合、補助金の減額なし、休止などの必要な対策を考えている。	評価	「はい」→具体的な対応策について記入。 「いいえ」→対応できない理由について記入。	

### (3) 国県要綱・近隣市補助金との比較を通じた評価

- ・同様の補助金がないため比較が難しい

### (4) 補助金の課題

- ・特になし

### (5) 所属長の総合評価

浦安市みどりのネットワーク事業補助金については、市内の緑化推進を行うにあたり、緑化団体間における相互の連携や情報交換・技術継承として必要と考えている。今後は、人材を育成し、次世代に引き継ぎ「水と緑に囲まれた快適環境都市」の実現をしていきたい。

### (6) 補助金の今後の方向性

現行のまま継続

見直しをしたうえで継続

廃止

その他

その他的内容

現行  
継続の  
理由

見直しの時期

令和5年度

見直しの  
内容

交付対象事業の見直し

廃止の時期

廃止の理  
由